鳥取県補足資料

鳥取県ドクターヘリの導入状況の概要について

H28.8.29　鳥取県医療政策課

1　基地病院　鳥取大学医学部附属病院（鳥取県米子市）
※格納庫等は、美保飛行場（米子空港）隣接地及び航空自衛隊美保基地内に整備。

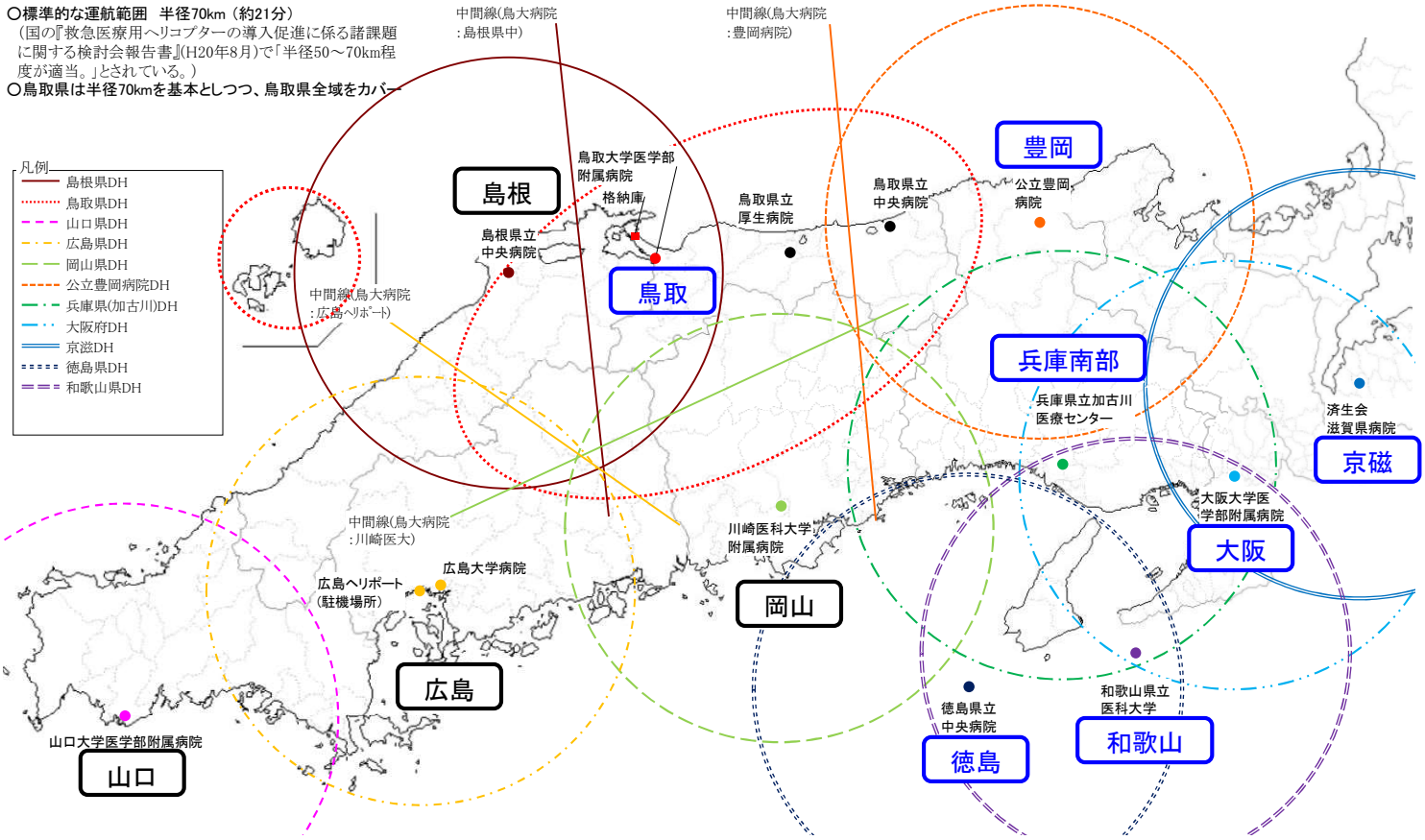
2　スケジュール
○運航開始　平成２９年度末（予定）
○運航委託業者決定　平成２８年１２月
○格納庫、給油施設、運航管理室　・設計　平成２８年８月～平成２９年３月
・工事　平成２９年５月～１２月
○関西広域連合関係・中国５県関係協定の締結・変更　平成２９年３月頃

3　事業主体　関西広域連合

4　運航範囲　今後、鳥取県ドクターヘリ運航調整委員会で決定
（想定：原則として、鳥取県全域、兵庫県北西部並びに島根県東部・隠岐地方、岡山県北部及び広島県北東部にあっては、基地病院より概ね半径 70km 圏内にかかる消防本部の管轄区域とする。）

5　出動見込件数　年３５０～４００件程度

6　概算経費
○初期導入経費　今後設計に着手するので工事費は精査中であるが、格納庫、給油施設、運航管理室等で約 5～6 億円（国・県・鳥大病院で負担）。
○ランニングコスト　運航委託で約 2.4 億円等（国・連合で負担（連合への負担金は要請県で按分））。

7　運航イメージ
○平時　鳥取県全域を中心に、中国地方５県ドクターヘリ広域連携基本協定等に基づき、主に中国地方をカバー。
○災害時　関西広域救急医療連携計画等に基づき、関西広域連合内で派遣調整し災害対応。

鳥取県ドクターヘリ及び関西広域連合・中国地方のドクターヘリの運航範囲（イメージ）　H28.8.29　鳥取県医療政策課